

北区・区バスに関するアンケート調査結果

本アンケートは、南浜地区において冬季間限定で運行している区バス（太夫浜新町二丁目～南浜中学校前）の通年運行を求める声を受け、今後の運行の在り方を検討するために実施したものであり、調査の概要は以下のとおりです。

ご多忙のところ、本アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。皆さまからいただいた貴重なご意見を、今後の運行方針の検討に活かしてまいります。

（1）調査対象

区バス冬季臨時便の沿線自治会（島見町第一、島見町第二、島見町第三、島見町第四、島見町第六、新富町、太夫浜第一、太夫浜第二、太夫浜第三、太夫浜第四、新緑、神谷内第一、神谷内第三、陽光）の全 1,583 世帯を対象とした。

（2）調査期間

令和7年9月1日（月）から令和7年9月15日（金）まで

（3）調査方法

書面による回答およびインターネットによる回答の2通りから選択方式で実施した。

（4）回収状況

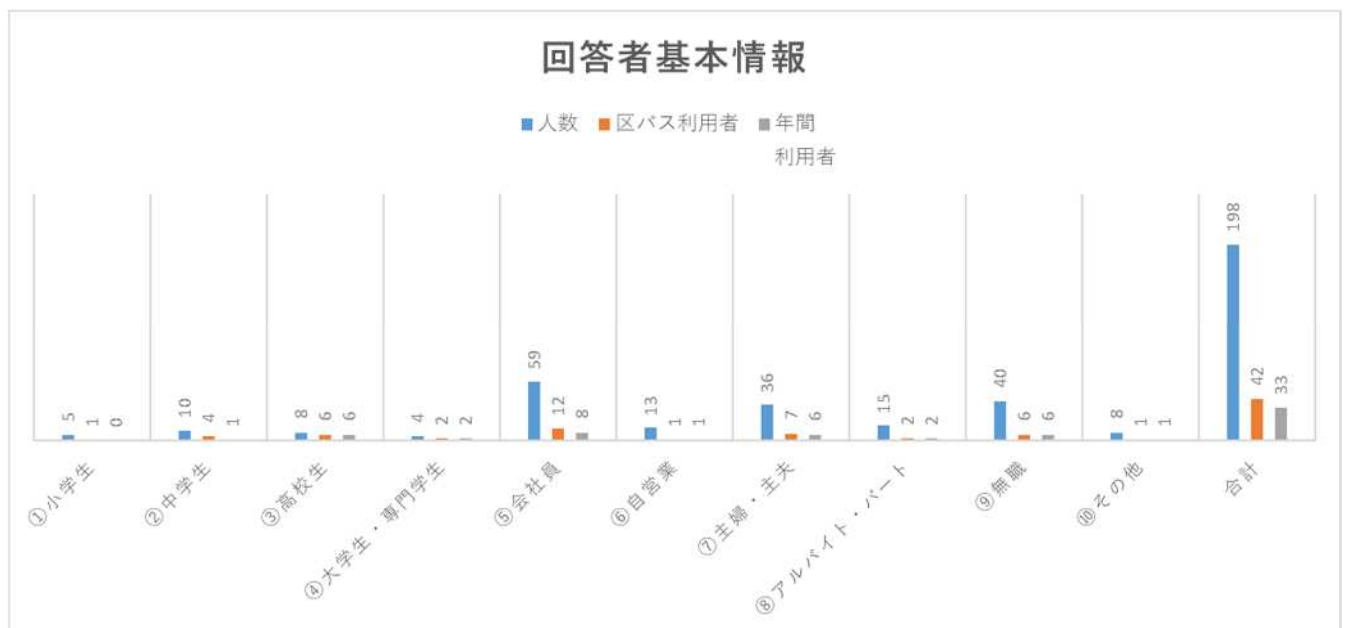
配布数 1,583 世帯

回収数 198 世帯（書面：102、インターネット：96）

回収率 12.5%

1. 回答者基本情報

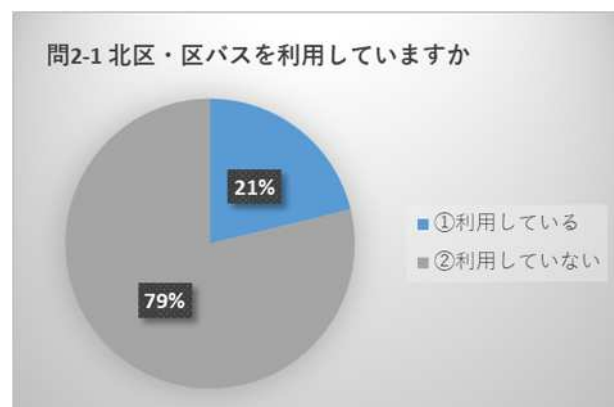
属性	人数	区バス 利用者	年間 利用者	学校	主な通学手段
①小学生	5	1	0	太夫浜小 6 年	徒歩
②中学生	10	4	1	南浜中、松浜中	徒歩、自転車
③高校生	8	6	6	新発田高校、明訓高校、江南特別支援 学校、北高校、東京学館、敬和学園	電車、区バス、おらっ てのバス、その他バス
④大学生・専門学生	4	2	2		
⑤会社員	59	12	8		
⑥自営業	13	1	1		
⑦主婦・主夫	36	7	6		
⑧アルバイト・パート	15	2	2		
⑨無職	40	6	6		
⑩その他	8	1	1		
合計	198	42	33		



2. 北区・区バスの利用状況について

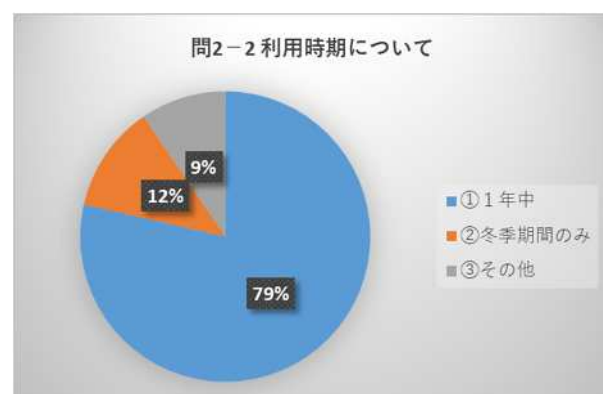
問2-1 北区・区バスの利用状況について教えてください。

①利用している	42
②利用していない	156
合計	198



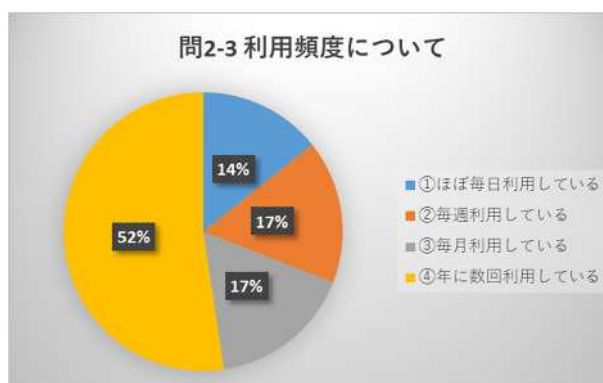
問2-2 北区・区バスの利用時期について教えてください。

①1年中	33	
②冬季期間のみ	5	
③その他	4	飲み会の日など不定期
合計	42	



問2-3 北区・区バスの利用頻度について教えてください。

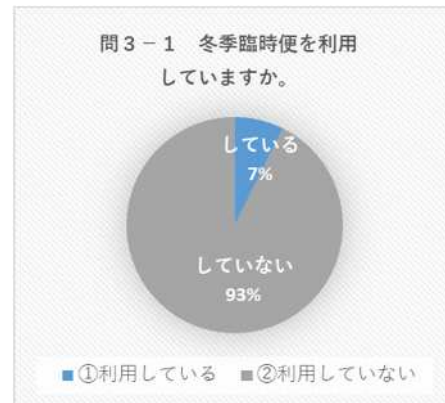
①ほぼ毎日利用している	6	
②毎週利用している	7	週1～3回
③毎月利用している	7	月3回
④年に数回利用している	22	年1～10回
合計	42	



3. 北区・区バスの冬季臨時便の通年化について

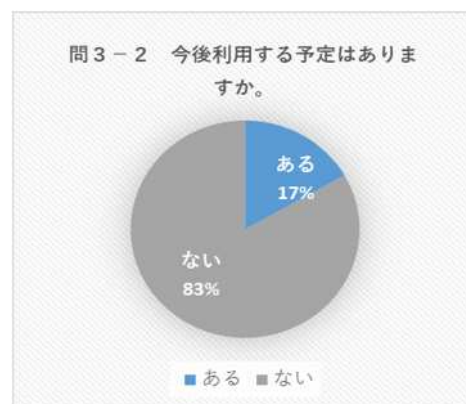
問3－1 冬季臨時便について、利用状況を教えてください。

①利用している	14
②利用していない	176
合計	190



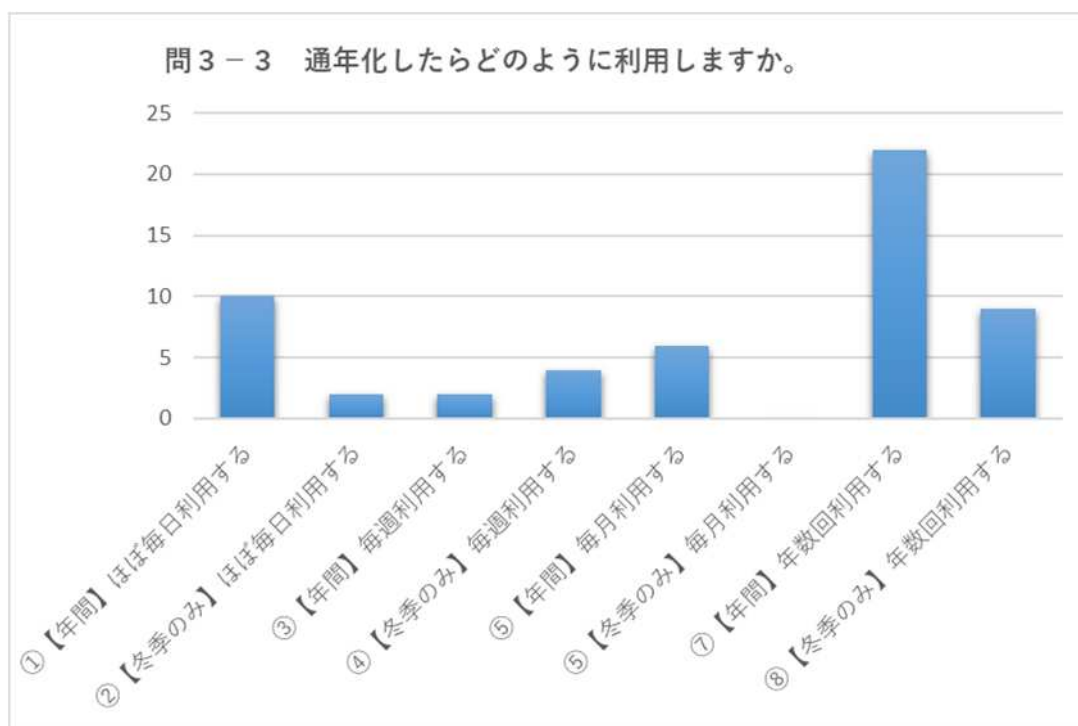
問3－2 今後、冬季臨時便を利用する予定はありますか。

ある	25
ない	124
合計	149



問3-3 冬季臨時便を通年化するとしたら、どのように利用しますか。

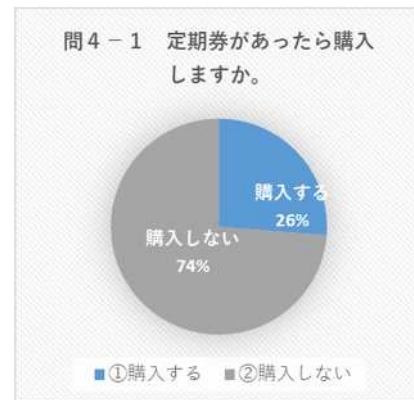
	人数	利用頻度	回答者内訳
①【年間】ほぼ毎日利用する	10		小学生2人、中学生3人、大学生1人、 自営業1人、主婦2人、無職1人
②【冬季のみ】ほぼ毎日利用する	2		
③【年間】毎週利用する	2	週2	中学生1人、会社員1人
④【冬季のみ】毎週利用する	4		
⑤【年間】毎月利用する	6	年1回	
⑤【冬季のみ】毎月利用する	0		
⑦【年間】年数回利用する	22	年2回	
⑧【冬季のみ】年数回利用する	9	年5回、天候による	
合計	55		



4. 定期券について

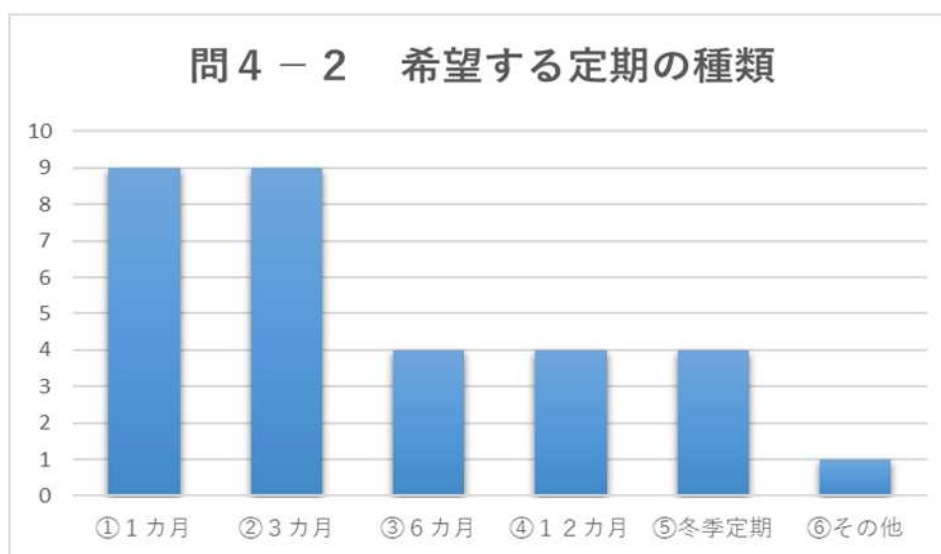
問4－1 定期券を販売する場合、購入しますか。

①購入する	31
②購入しない	87
合計	118



問4－2 希望する定期の種類を教えてください。

①1カ月	9
②3カ月	9
③6カ月	4
④12カ月	4
⑤冬季定期	4
⑥その他	1
合計	31



5. その他・意見

① 通年運行を求める声(特に通学用途)

- ・南浜中学校への通学に利用している・したいという意見が非常に多く寄せられた。
- ・自転車通学が困難な悪天候(猛暑・大雨・降雪など)の日が多く、保護者の送迎負担が大きい。
- ・特に太夫浜・陽光エリアから南浜中学校への通学手段としてバスが必要。
- ・女兒を持つ保護者からは、安全面を考慮して通年のバス運行を望む声。
- ・中学校の存続と連携し、通学手段の整備を求める声もあった。
- ・通年運行により「進学率の向上」「通学意欲の維持」「保護者の仕事への影響軽減」などの効果を期待。

② 運行時間・便数に関する要望

- ・便数が少ない・時間が合わないとの意見が多く、特に通学・通勤・電車との接続面で不便。
- ・新崎駅方面への便の増便や、夕方・午後・夜間の運行を求める声。
- ・土日祝日の運行も求められており、特に「お出かけ」「通勤」「飲み会後の帰宅」用途での活用希望が見られる。

③ 今後の利用を見据えた要望

- ・高齢者や将来免許返納を考える人からは、「今は使っていないが、今後利用する可能性がある」との声。
- ・「区バスがあるだけで安心感がある」との意見もあり、潜在的なニーズが確認された。

④ バスの形態・ルート改善希望

- ・ジャンボタクシー型の車両では他の利用者と距離が近すぎて利用しづらいという声があり、通常のバス車両の導入を希望。
- ・ルートの見直し(左右周りの周回型など)、区役所・主要施設への乗り入れを希望する声。
- ・北区内を循環するバス路線の新設希望も複数あり。

⑤ バスの必要性に対する意見の分かれ

・利用者からは「1 人でも必要な人がいれば存続すべき」「生活に不可欠」「地域の衰退を防ぐ交通手段」との強い存続要望。

・一方で「自家用車で十分」「利用していない」「税金の無駄遣い」「区バスは不要」との反対意見も一部見られた。

⑥ その他の意見

・実習生の利用や新崎駅発着のニーズ、バス利用で中学校入学者の増加が見込まれるとの声。

・バスを見かけて将来の利用を検討している人もおり、地域住民への認知向上も課題と考えられる。